

サポート技術情報

[IC20] LavieNX シリーズにインストールできない現象について

弊社のノートパソコン「LavieNX」に AtermIC20 を正常にインストールできない場合があります。

弊社では以下の2種類の現象を確認しております。

- Aterm I C 20 をインストール後、正常に動作せず、デバイスマネージャ上では AtermIC20 を表すデバイスに「！」マークがついている。
- Aterm I C 20 をインストール後、正常に動作せず、COM ポートが「COM5」に割り当てられている。

本現象を確認しているパソコンは、

- LavieNX シリーズのうち、型名が「LW」で始まるもの（「LT」や「LB」で始まる機種では本現象は発生しません。）
- OS として Windows98 がインストールされているもの

の2つの条件を満たすものとなっております。

本現象の原因については現在調査中です。

正常な組み込み方法について、次項にてご説明いたしますので、次項をお読みいただき、ご対処くださいますようお願いいたします。

LavieNX シリーズ(Windows98)に AtermIC20 をインストールする方法

お客様の現状により行っていただく操作が異なります。

また、お客様がお持ちの「AtermIC20 セットアップディスク」のバージョンが

「VER.2.0」以上であることを前提に掲題の方法についてご説明させていただきます。

まずは、お客様の現状が下記 Case1 または Case2 のどちらにあてはまるか選択してお読み進みください。

Case1 AtermIC20 をすでにインストールしたが動作しない。デバイスマネージャ上で見ると「！」マークがついている。あるいは、COM ポートが「COM5」に割り当てられていて

正常に動作しない。

1章へお進みください。

Case2 これから新規に AtermIC20 をインストールするつもりである。

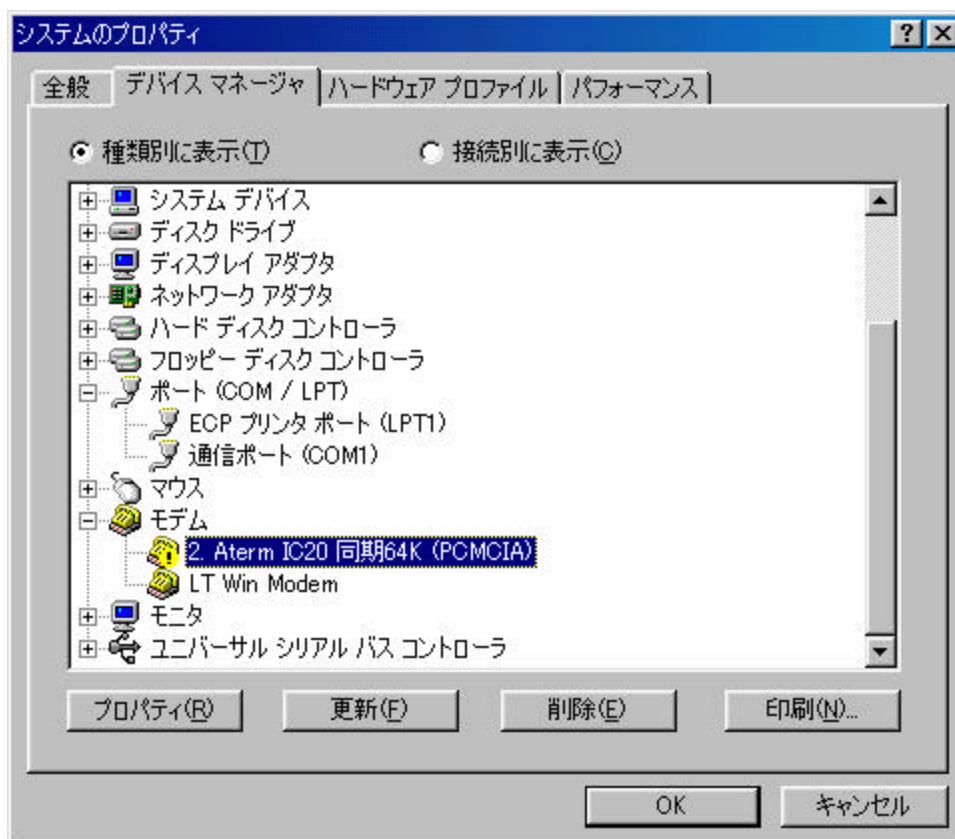
2章へお進みください。

1章 Case1 の場合

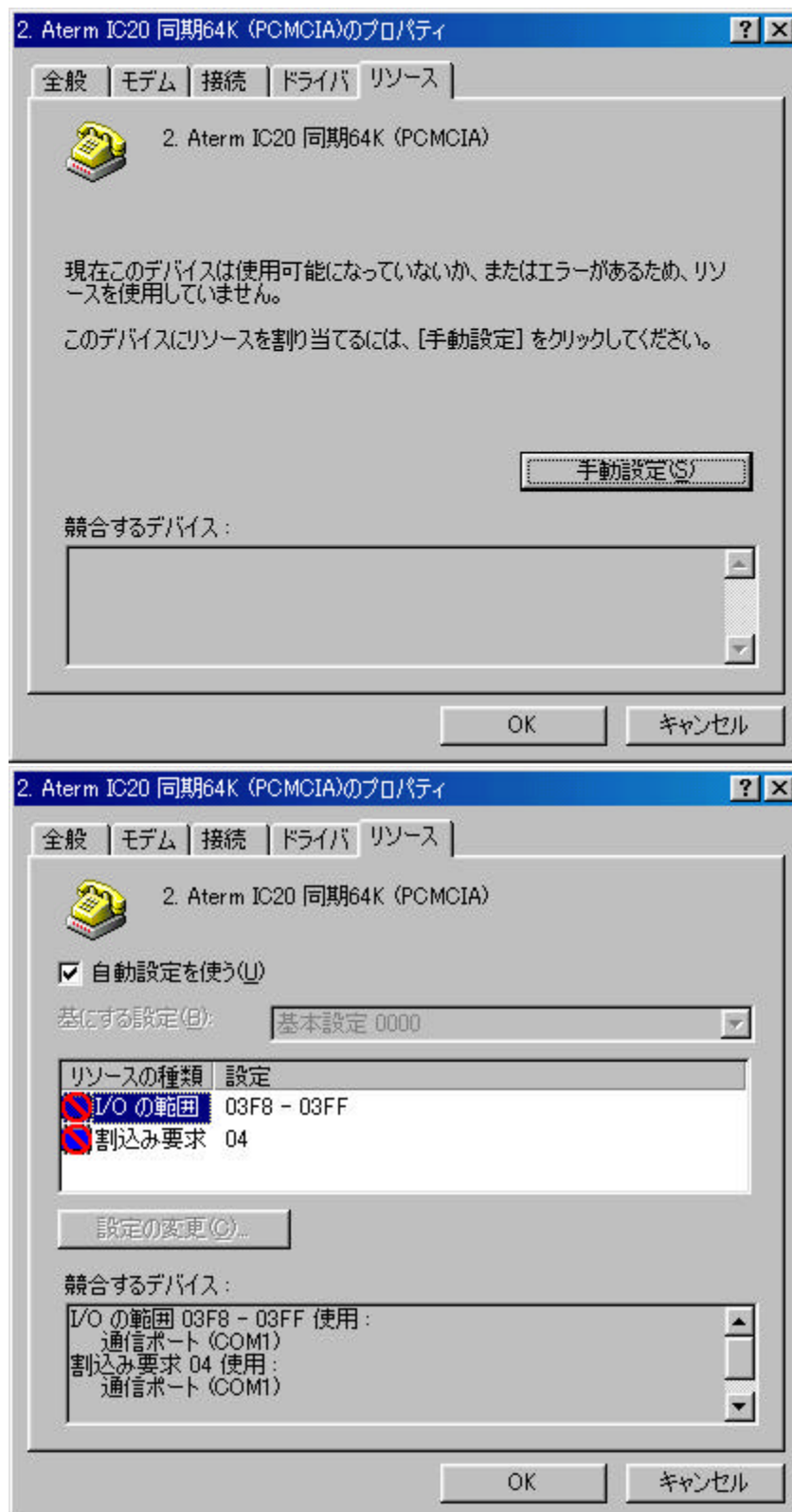
ここでは、お客様が「2 . AtermIC20 同期 64K (PCMCIA)」のインストールしたにもかかわらず、動作しなかった場合を例にとって説明していきます。

(注意) CyberTrio-NX が「ベーシックモード」になっている場合は、「アドバンストモード」に変更してから以下の手順を行ってください。

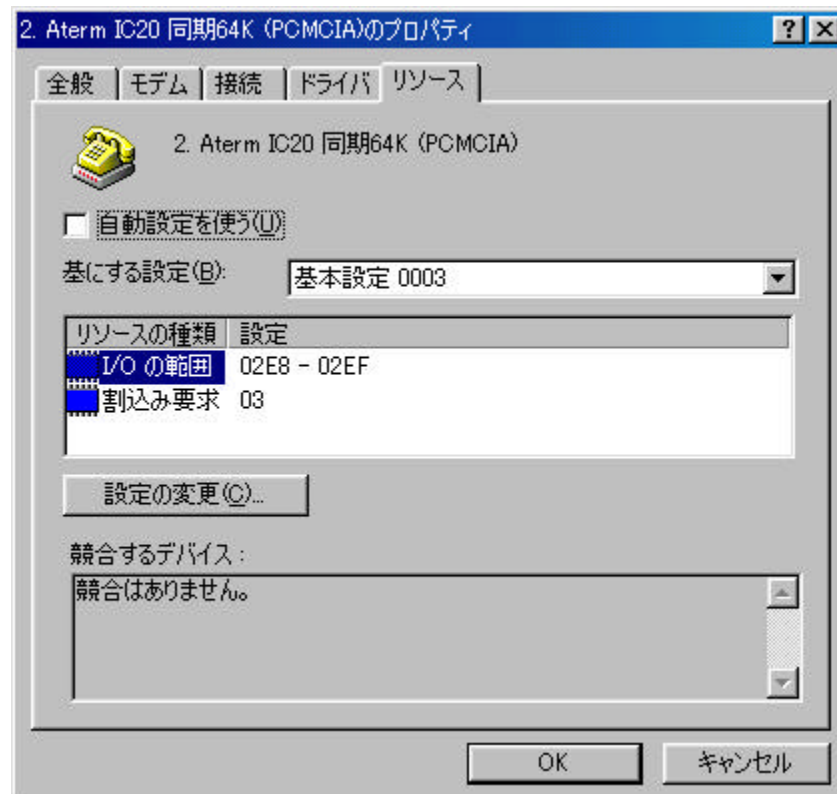
1. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」 - 「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「システム」アイコンをダブルクリックします。
3. 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
4. 下図のように表示されます。「モデム」の「2 . Aterm IC20 同期 64K (PCMCIA)」を選んで、「プロパティ」をクリックします。



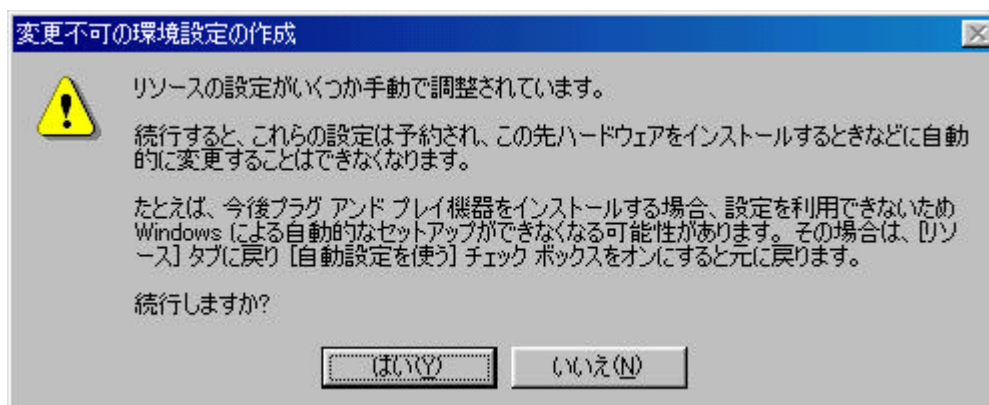
5. 「リソース」タブをクリックして以下の画面が表示された場合、「手動設定」ボタンを押すと、
その次のような画面が表示されます。（画面の内容はお客様の環境により異なります。）

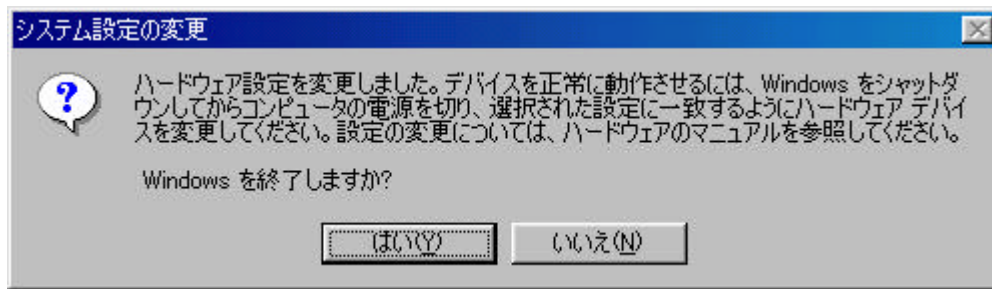


6.上記画面で「自動設定」のチェックをはずします。すると、「基にする設定(B):」の欄が有効になります。以下のように、「リソースの種類」の「I/Oの範囲」が「02E8-02EF」となるように「基本設定 0003」を選択します。（これによりCOMポートは「COM4」が選択されます。）「OK」ボタンを押します。



7.以下のようなメッセージが表示されますが、いずれも「はい」をクリックしてください。Windowsを終了します。その後再度起動してください。





以上で設定の変更は終了です。「3章 動作確認」へ進んでください。

2章 Case2 の場合

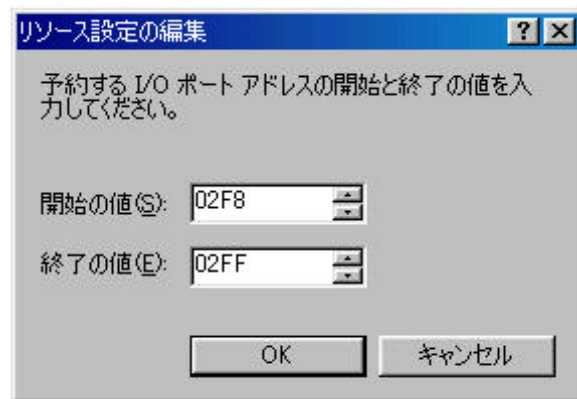
新規に AtermIC20 をインストールされる方は次の 2 段階の手順をふむ必要があります。

- 2.1 リソースの予約
- 2.2 AtermIC20 のインストール

(注意) CyberTrio-NX が「ベーシックモード」になっている場合は、「アドバンスモード」に変更してから以下の手順を行ってください。

2.1 リソースの予約

1. [スタート]ボタン - [設定] - [コントロールパネル]をクリックします。
2. [システム]アイコンをダブルクリックします。
3. 「システムのプロパティ」が表示されます。
4. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、「コンピュータ」を選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。
5. [リソースの予約]タブをクリックし、「I/O ポートアドレス」を選択し、[追加]ボタンをクリックします。
6. 「リソース設定の編集」で、以下のように設定し、[OK]ボタンをクリックします。



7. 「コンピュータのプロパティ」[OK]ボタンをクリックします。
 8. 「システムのプロパティ」[OK]ボタンをクリックし、「システムのプロパティ」ウィンドウを終了します。
 9. システムを再起動します。
- 以上の操作を行うと、以下のようにリソースが予約されます。



2.1 AtermIC20 のインストール

上記操作が完了後、AtermIC20 のインストールを行います。ここでは、以下のデバイスドライバのインストール方法を例にとって説明していきます。

2 . AtermIC20 同期 64k (PCMCIA)

1. AtermIC20 をカードスロットに挿入します。
2. 「新しいハードウェアが検出されました」のメッセージの後、「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されます。「次へ」ボタンを押します。
3. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して「次へ」ボタンを押します。
4. 「検索場所の指定」のみを選択して、「参照」ボタンを押します。

5. フロッピーディスクドライブに、添付の「AtermIC20 セットアップディスク1」を挿入後、以下のようにフロッピーディスクドライブの「S_pcmcia」フォルダを選択して「OK」ボタンを押します。4の画面に戻りますので、続けて「次へ」ボタンを押します。

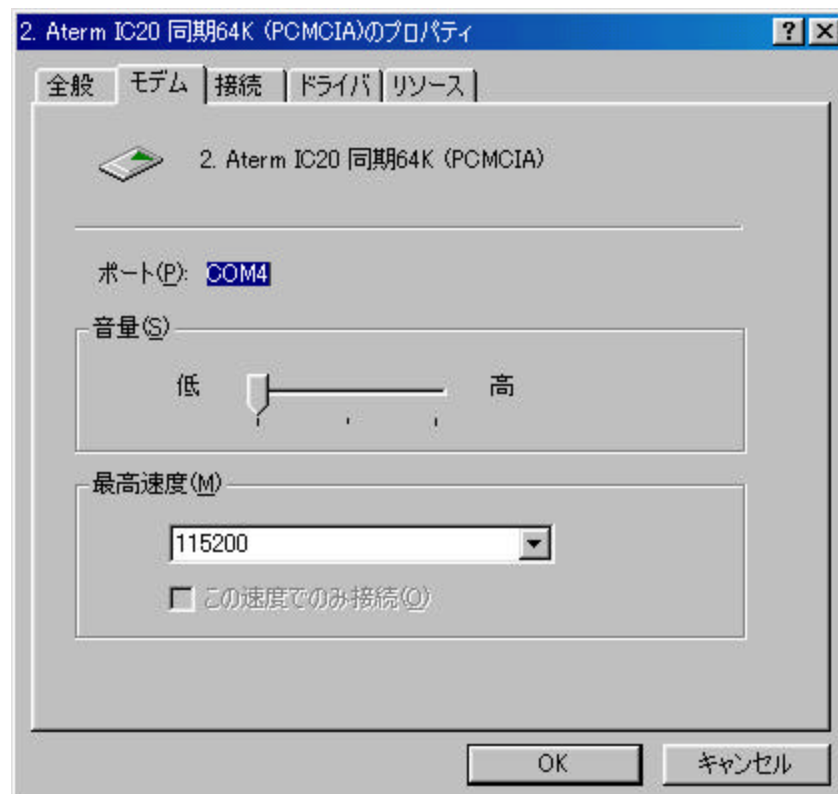
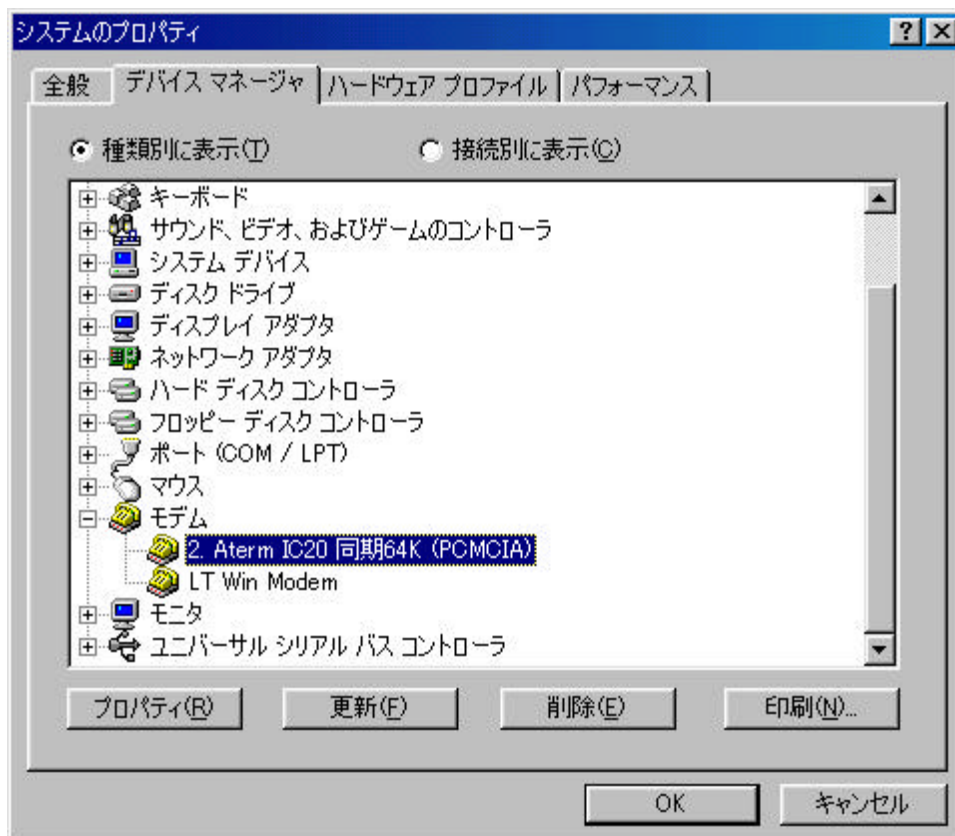


6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」のメッセージが表示されます。デバイスが「2 . AtermIC20 同期 64k (PCMCIA)」であることを確認して「次へ」ボタンを押します。
7. ピポツという音のあと、「新しいハードウェアデバイスに必要な選択したソフトウェアがインストールされました。」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンを押してください。この後、「再起動する必要があります」というメッセージが表示される場合は、画面の指示にしたがってパソコンを再起動してください。

以上でインストールは完了です。

正常にインストールされていればデバイスマネージャ上で以下のように表示されます。モデムがどのCOMポートに割り振られているか、またリソースに競合がないかどうか確認してください。

ポートが「COM5」に割り当てられていたり、「！」マークがついている場合、正しく動作しません。





インストール完了後、「3章 動作確認」を行ってください。

3章 動作確認

1. 「スタート」 - 「アクセサリ」 - 「通信」 - 「ハイパーターミナル」を起動します。
2. 「Hypertm.exe (新しい接続)」をダブルクリックすると「接続の設定画面」が表示されます。
任意の名前を記入して「OK」ボタンを押します。
3. 次の画面では接続方法(N)の欄に、AtermIC20 が割り振られている COM ポートを選択して「OK」ボタンを押します。(この例では「COM4 へダイレクト」)
4. 「COM4 のプロパティ」が表示されます。「OK」ボタンを押します。
5. 以下のように AT コマンドに対してリザルトコードが返ってくることを確認してください。

< *注意* > 手順4のとき、「COM4 が開けません」というメッセージが表示されることがありますが、「OK」ボタンを押した後、下図の「電話」ボタンを押して再度 AT コマンドを入力して動作することを確認してください。



以上で動作確認は終了です。